

《担当者名》 山田桃子 yamada-m@hoku-iryu-u.ac.jp 井上恒志郎 児玉壮志 河治勇人 吉田彩華 只石朋仁

### 【概要】

この授業では、大学での学習・研究活動に必要な基礎的なスキルを、文章表現の学習を通して身に付けることを目指す。例えば大学で課される、学習や研究の成果をまとめたレポートを作成するためには、レポートの形式的なルールに関する知識はもちろん、基礎的な文章表現力、他者の文章の的確な読解力、論理的に思考する力、自分の考えを他者に分かりやすく伝える力といった複合的な知識・技能が必要になる。こういった、社会人（医療者）になった後も大切な知識・技能を身につけるべく、学習していく。

### 【学修目標】

#### 一般目標

大学生にとって、またひいては社会人、医療者にとって必要不可欠なコミュニケーション能力を身につける。

#### 行動目標

1. 私的な文章とは異なる、公的な文章表現を場面に応じて使いこなす。
2. 他者の考えを的確に理解し、自分の考えを論理的に表現する。
3. 基本的手順やルールをふまえてレポートを作成する。

### 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス / 公的なメールの基本 / 公的な文章表現の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の概要について理解する</li> <li>・公的なメールの基本を理解する</li> <li>・公的な文章表現の基本を理解する</li> </ul>	山田桃子
2 }	事実と意見 / レポートの書式のルール / レポート の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事実と意見の違いやその繋ぎ方を理解する</li> <li>・レポートの書式のルールを理解する</li> <li>・レポート の課題内容を理解し、作成する</li> </ul>	山田桃子
3			
4 }	分かりやすい文章のポイント / 読解の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい文章を書くポイントを理解する</li> <li>・読解の基本を理解する</li> </ul>	山田桃子
5			
6 }	レポート作成の基本 / レポート の解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート作成の基本を理解する</li> <li>・返却されたレポート の解説を理解する</li> </ul>	山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志 河治勇人 吉田彩華 只石朋仁
7			
8 }	要約の基本 / 確認課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要約の基本を理解する</li> <li>・確認課題で復習する</li> </ul>	山田桃子
9			
10 }	情報の種類と探索 / 引用・出典の書き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の種類や注意点、探索の仕方について理解する</li> <li>・引用や出典のルールを理解する</li> </ul>	山田桃子
11			
12 }	確認課題の解説 / レポート の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・返却された確認課題のポイントを理解する</li> <li>・レポート の課題内容を理解する</li> </ul>	山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志 河治勇人 吉田彩華 只石朋仁
13			
14 }	日本語テスト / レポート の準備 / まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語テストで文章表現のポイントを復習する</li> <li>・レポート の課題の作成を進める</li> <li>・まとめの講義内容を理解する</li> </ul>	山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志 河治勇人 吉田彩華 只石朋仁
15			

**【授業実施形態】**

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

授業内で実施する課題50%、レポート（期末レポート）50%で併せて評価する。

**【教科書】**

教科書は使用しない。資料を配布する。

**【参考書】**

授業内で随時紹介する。

**【備考】**

Google Classroomを利用し、出席確認や課題作成・提出、教員からの課題のフィードバックなどを行う。

**【学修の準備】**

予習：次回授業までの課題を行う。（80分）

復習：毎回の授業内容や、返却された課題について、復習を行う。（80分）

**【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】**

（DP1）生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。